



ミドリシジミ

「ゼフィルス」と呼ばれる初夏に1回だけ姿をあらわすシジミチョウの仲間、舞岡公園では6種が知られていません。中でも、このミドリシジミの♂はエメラルドグリーンに輝く翅の色が見事です。その色をご覧ください。



♀には、表翅の紋様の色の組み合わせで4種類の型があります。オレンジのA型、ブルーのB型、両方あるAB型、両方ないO型の4種です。



A型



B型



AB型



O型

幼虫の食草となるハンノキに産卵される。孵化した幼虫は、ハンノキの葉を丸めて巣を作る。三齢になった幼虫は、ハンノキの幹から下草に降りて蛹になる。



♂の勢力争い「卍飛び」



羽化直後？



菖蒲を背景に



ヤマゲワの実から吸汁



ふだんは、右の3枚の写真のように翅を閉じてとまっている。この外観のままでは、♂か♀か識別は困難です。めったに翅を開かないのですが、そのめったにないチャンスをとらえて、♂の見事な色を見るか、♀がどの型に該当するのかがわかります。